

放射能除染に関する日韓技術交流会

- 放射能汚染の現状及び除染に関する技術的貢献 -

開催案内

1. 技術交流会の趣旨及び内容

福島原発事故から6年が経った今もなお放射能で汚染された地域や施設などが残っており、まだ除染作業が完了していません。この状況に鑑み、現在の福島原発事故による汚染状況及び除染の進行状況、日韓両国の放射能除染に関する技術開発などについてご紹介する場を企画しました。

本技術交流会では、日韓両国の専門家による放射能汚染状況及び除染技術の開発状況などに関する発表の後、事故収束の鍵を握る今後の除染の見通しを中心に質疑応答を行う場を設ける予定です。ご関心のある皆様にはぜひご参画をいただければと存じます。

2. 開催の概要

(1)開催日時:2017年 4月 20日(木)10:00~15:00

(2)開催場所:駐日韓国大使館1階 大講堂(東京都港区南麻布1-2-5)

(3)主催:大韓民国大使館経済部

共催:公益財団法人原子力バックエンド推進センター(RANDEC)

(4)参加費用:無料(事前登録必要、お弁当提供)

(5)言語:韓国語・日本語(同時通訳有り)

(6)参加申込み:電子メールまたはFAX(03-3452-7439), 4月13日(金)まで

1. 件名:日韓放射能除染技術交流会
2. 勤め先・役職
3. 氏名
4. 連絡先・電話番号(電子メールなどが送信できない場合にご連絡いたします)
5. FAX送信の場合にはFAX番号

(7)宛て先

大韓民国大使館経済部

電子メール : sylee04@mofa.go.kr

電話番号:03-6400-0686

※会場の適正人数を超えた場合には参加できない可能性もあります。

会場内での録音・撮影は禁止しております。

ご提供いただいた個人情報は本技術交流会に関するご連絡でのみ活用させていただきます。

3. プログラム

(1) 開会の辞(10:00~10:20)

- 開会の辞 :

駐日本国大韓民国大使館 経済公使 李廷逸

(2) 午前講演(10:20~12:00)

- 講演1:

韓国原子力研究院原子力環境安全研究部 責任研究員 チョン・イルレ

- タイトル:生物学的放射能除染の現状及び未来

○ 講演2:

原子力バックエンド推進センター(RANDEC) 廃棄物処理事業推進部長 澁谷進

- タイトル:福島を除染実施現況

※ 35分 講演 15分 質疑応答

(3) 午後講演(13:00~14:40)

○ 講演 3:

韓国原子力安全技術院放射能分析センター 責任研究員 ユン・ジュヨン

- タイトル:除染における放射能分析技術

○ 講演4:

日本原子力研究開発機構(JAEA) 福島環境安全センター 副センター長 浅妻新一郎

- タイトル : ふくしまの環境回復に向けたJAEAの取り組み

※ 35分 講演 15分 質疑応答

(4) 閉会の辞(14:40~15:00)

原子力バックエンド推進センター 理事長 菊池三郎